



各位

2026年5月15日

株式会社イオンファンタジー

代表取締役社長 藤原 徳也

(コード番号 4343 東証プライム市場)

2027年2月期 4年度の売上概況

1. 国内業績

2027年2月期 4月度業績

国内：売上高 60億15百万円（前年同期比109.6%、曜日調整後既存店前年同期比104.1%）

2. セグメント別概況

1) 国内

①2027年2月期 売上高前年比・店舗数の状況(※速報値)

(単位：%、店舗)

区分	4月度		当期累計 (3月度～4月度)		当期累計 店舗数		
	売上高 前年比	売上高 既存比	売上高 前年比	売上高 既存比	出店	閉店	全店
アミューズメント事業計	108.1	103.0	106.8	102.1	21	6	756
総合店	101.4	102.9	100.5	101.6	1	1	411
専門店	151.1	103.9	151.5	105.6	20	5	345
プレイグラウンド事業計	190.1	99.4	166.5	90.5	4	0	40
温浴事業計	113.6	113.6	109.5	109.5	0	0	2
その他事業計	76.9	74.7	78.2	81.7	0	0	9
全社計	109.6	102.8	107.9	101.8	25	6	807

・既存店前年同期比に対する暦の影響は、学校休業日が1日少なく、平日が1日多かったことから、1.2P減となります

・3月度アミューズメント総合店は前年比99.0%、既存比100.1%。専門店は前年比153.3%、既存比110.5%

②2027年2月期 売上高既存店前年比の状況

(単位：%)

区分	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
曜日調整前	100.8	102.8					101.8
曜日調整後	105.4	104.1					104.8
曜日要因	△4.3	△1.2					△2.9

(参考) 昨年の売上高既存店前年比(曜日調整後)

2025年3月～2026年2月

(単位：%)

区分	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
既存店前年比	102.3	107.3	111.2	107.1	106.8	106.7	106.7
区分	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	合計
既存店前年比	103.0	106.0	102.1	108.3	107.7	97.8	105.5

2) 海外

①2027年2月期 売上高既存店前年比の状況 (※速報値)

(単位：%)

区分	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
中国	108.2	110.6					109.3
マレーシア	119.5	75.1					94.3
タイ	96.5	96.8					96.6
フィリピン	99.4	88.6					93.7
インドネシア	149.4	66.0					98.2
ベトナム	104.9	92.0					97.9
海外計	114.0	82.9					96.9

- ・マレーシア：ラマダン時期のずれによる暦の影響を除いた4月度既存店売上高前年比は86.0%となります
- ・インドネシア：ラマダン時期のずれによる暦の影響を除いた4月度既存店売上高前年比は98.0%となります
- ・フィリピン：中東情勢の影響による原油価格上昇を受け、交通手段の減少等によりショッピングセンター全体の客数が減少し、当社の客数も減少しました。

【参考情報】

2026年2月期 月次売上高の既存比

(単位：%)

区分	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
中国	80.7	74.9	91.1	98.5	103.1	96.1	91.5
マレーシア	90.9	116.6	89.3	94.4	92.2	95.4	96.3
タイ	93.3	88.1	92.5	88.2	99.8	110.5	95.3
フィリピン	108.6	117.6	109.0	77.0	84.1	113.9	100.1
インドネシア	83.0	96.5	85.4	82.3	82.7	84.9	86.9
ベトナム	99.0	87.5	122.0	93.6	102.1	97.5	98.2
海外計	83.7	99.6	95.2	89.8	93.8	99.2	94.8
区分	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	合計
中国	109.7	107.0	94.6	86.2	109.8	102.9	95.3
マレーシア	93.1	92.0	97.1	99.6	83.3	75.8	93.5
タイ	93.4	87.2	100.1	84.8	97.6	87.7	93.2
フィリピン	98.7	98.0	95.2	99.7	96.9	107.2	99.6
インドネシア	79.7	89.5	89.6	95.3	96.7	98.6	89.1
ベトナム	101.4	87.4	83.7	91.8	109.3	104.5	97.6
海外計	95.9	95.3	94.4	95.6	94.8	93.0	94.9

3. 今月のトピックス

【国内】

・春のマシン投資による売場鮮度向上

メダル部門では、当社限定で新規機種「にゃんこ大戦争メダルゲーム」を300台先行導入いたしました。同機は「にゃんこ大戦争」初のアーケードゲーム機として話題性が高く、メダルゲームが初めてのお客さまにもお楽しみいただいております。プライズ部門では、キッズプライズを中心に約300台のマシンを追加導入いたしました。これによりブース数を拡大し、部門売上高を伸ばしました。そのほか、多くのマシンを新規投入し、売場鮮度向上を図りました。

・新業態の出店と進捗

アミューズメントの新業態では、クレーン専門店の「クレーン横丁 極」の4号店となる「クレーン横丁 極 境港店」を4月24日(金)に鳥取県境港市へ出店いたしました。オープン以降、売上高は計画を大きく上回り推移しております。「クレーン横丁 極」は現在展開している4店舗のいずれも売上計画を上回る好調が継続しております。

プレイグラウンドの新業態では、「ちきゅうのにな」2店舗、「のびっこジャンボ」1店舗を出店いたしました。

これらの新業態につきましては今後も積極的な出店を行ってまいります。



「クレーン横丁 極 境港店」店舗外観



「ちきゅうのにな 木曽川店」国内4カ所目の宇宙エリア

【海外】

・「Kidzooona Safari パクウォン・モール・スラバヤ店」が4月17日オープン

イオンファンタジーインドネシアでは、東ジャワ州スラバヤ市にあるインドネシア最大規模の商業施設「パクウォン・モール・スラバヤ」に、「Kidzooona Safari (キッズーナ サファリ)」をオープンいたしました。開店後は多くのお客さまにご来店いただき、売上高は計画を上回るスタートとなりました。今後も出店地域・物件を厳選しながら新規出店を進めてまいります。



店内の様子



オープン初日の入場待ちの様子。多くのお客さまにご来店いただきました